小樽市立病院講堂等使用に関する要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方公営企業法第33条第3項及び小樽市病院局行政財産の目的外使用許可等に関する規程第2条の規定に基づき、小樽市立病院の講堂及び業務管理センターの会議室(以下「講堂等」という。)の使用に関し必要な事項を定めるものとする。

(使用の許可)

第2条 講堂等の使用は、病院事業管理者(以下「管理者」という。)が小樽市立病院事業の設置目的に支障のない範囲において、病院運営上支障がないと認めた場合に許可するものとする。

- 2 前項の許可を受けようとする者は、使用しようとする日の1か月前までに小樽市立病院講堂等使用申請書(様式第1号)を管理者に提出しなければならない。ただし、職員が使用する場合は、この限りでない。
- 3 前項の申請書を提出する場合は、次に掲げる書類を添付しなければならない。
 - (1) 行事の内容及びタイムスケジュールを記載した資料
 - (2) 参加費等を徴収する場合は、収支計画を記載した資料
- 4 管理者は、第1項の許可をするときは、小樽市立病院講堂等使用許可書(様式第2号)を交付するものとする。
- 5 管理者は、第1項の許可をするにあたり、管理上必要な条件を付することができる。

(使用許可の基準)

第3条 管理者は、次の各号のいずれかに該当したときは、使用を許可しないものとする。

- (1) 公益を害するおそれがあると認めるとき。
- (2) 施設又は器具を損傷するおそれがあると認めるとき。
- (3) 宗教的な活動のための使用と認めるとき。
- (4) 特定の政党その他政治団体等の利害を目的とした使用と認めるとき。
- (5) 病院運営に支障があると認めるとき。
- (6) 前各号に掲げるもののほか、管理者が不適當であると認めるとき。

(使用許可の取消し)

第4条 管理者は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用の許可を取り消し、又は使用を停止し、若しくは制限することができる。

- (1) 使用許可の申請事項に不実の記載があったとき。
- (2) 使用許可の条件に違反したとき。
- (3) 前条各号のいずれかに該当したとき。
- (4) 次条第4項の規定に違反したとき。

(使用料)

第5条 使用許可を受けた者(以下「使用者」という。)は、使用料を納めなければならない。

- 2 使用料の額は、別表のとおりとする。
- 3 管理者は、使用者が使用日の前日までに日程の変更又は中止の連絡をしなかった場合、使用者から使用料を徴収することができる。
- 4 使用料は、管理者が定める期日までに納めなければならない。ただし、管理者が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第6条 管理者は、使用者が次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を減額し、又は免除することができる。ただし、使用者が参加費等を徴収する場合は、減免の対象としない。

- (1) 公用、公共用又は公益事業の用に供するとき。
- (2) 病院関係団体及び医療関係団体が主催する会議等を行うとき。
- (3) 前各号に掲げるもののほか、管理者が特別の理由があると認めるもの。

(使用料の還付等)

第7条 既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めに帰することのできない事由により使用することができなくなったとき又は管理者が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(原状回復の義務)

第8条 使用者は、講堂等の使用を終了したときは、速やかに原状に回復して返還しなければならない。

(損害賠償の義務)

第9条 使用者は、故意又は過失により、対象施設及び附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償しなければならない。ただし、管理者が相当の理由があると認めるときは、全部又は一部を免除することができる。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、管理者が別に定める。

附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和6年5月24日から施行する。

(経過措置)

- 2 この要綱の規定による使用料は、令和6年6月1日以降の使用に係る使用料に適用する。
- 3 この要綱の施行の際現にされている改正前の第4条第1項の許可に係る申請は、改正後の第2条第2項の許可に係る申請とみなす。
(小樽市立病院講堂等使用要綱の廃止)
- 4 小樽市立病院講堂等使用要綱は、廃止する。

別表(第6条関係)

小樽市立病院(税別)

使用時間帯 使用区分	午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~17:00)	夜間 (17:00~21:00)	全日 (9:00~21:00)
講 堂 (1~3)	10,000 円	13,000 円	20,000 円	43,000 円
講 堂 1	3,000 円	4,000 円	6,000 円	13,000 円
講 堂 2	3,000 円	4,000 円	6,000 円	13,000 円
講 堂 3	4,000 円	5,000 円	8,000 円	17,000 円

業務管理センター(税別)

使用時間帯 使用区分	午前 (9:00~12:00)	午後 (13:00~17:00)	夜間 (17:00~21:00)	全日 (9:00~21:00)
大会議室 (1~2)	8,000 円	10,000 円	16,000 円	34,000 円
大会議室 1	4,000 円	5,000 円	8,000 円	17,000 円
大会議室 2	4,000 円	5,000 円	8,000 円	17,000 円

(備考)

- 1 物品等の販売を伴う場合 別表に掲げる使用料の額の2倍の額とする。
- 2 延長料金(税別) 1時間につき講堂全て使用の場合 3,000 円(各講堂 1,000 円)
1時間につき大会議室全て使用の場合 2,000 円(各室 1,000 円)

小樽市立病院講堂等使用申請書

令和 年 月 日

(宛先)小樽市病院事業管理者

使用団体名

代表者名

小樽市立病院講堂等を下記のとおり使用したいので申請します。

使用目的 (行事名称)	
共催団体名	☐ 有 () ☐ 無
使用人数 見 込	院内職員等 名 院外医療関係者 名 一般市民 名 (合計 名)
使用場所	☐ 講堂 (☐ 全て ☐ 講堂1 ☐ 講堂2 ☐ 講堂3) ☐ 大会議室 (☐ 全て ☐ 大会議室1 ☐ 大会議室2)
使用日時	年 月 日 時 ~ 時
参加費等	物品等の販売 (☐ 有 ・ ☐ 無) 参加費等 (☐ 有 [円] ・ ☐ 無)
使用責任者	所 属 氏 名 連絡先 電 話 - - メールアドレス @

≪減免申請欄：使用料の減免を受けたい場合は下記にも記入してください。≫

減免申請 の 理 由	☐ 公用、公共用又は公益事業の用に供するため ☐ 病院関係団体及び医療関係団体が主催する会議等を行うため ☐ その他 ()
---------------	---

注1 要綱の定めにより次の資料を添付すること。

- ・ 行事の内容及びタイムスケジュールを記載した資料
- ・ 参加費等を徴収する場合は、収支計画を記載した資料

注2 参加費等を徴収する場合は、減免の対象になりません。

様式第2号（第2条関係）

指令第 号
年 月 日

主催団体名
代表者名 様

小樽市病院事業管理者 印

小樽市立病院講堂等使用許可書

令和 年 月 日付で申請のあった小樽市立病院講堂等の使用について、下記のとおり許可します。

使用目的 (行事名称)	
使用場所	
使用日時	年 月 日 時 ~ 時
使用料	円 (うち減免金額 円)
減免事由	小樽市立病院講堂等使用に関する要綱 第6条第1項第(1・2・3)号に該当するため。
使用条件等	<ul style="list-style-type: none">・ 出入口から会場への参加者の誘導を適切に行い、他の来院者の迷惑とならないよう配慮すること。・ 故意又は過失により、対象施設及び附属設備を損傷し、又は滅失したときは、その損害を賠償していただきますので、使用の際は注意して取り扱うこと。・ 許可した時間を超えて使用したときは、必ず報告すること。
備考	